



中筋小学校だより

校訓 ～ 強い身体 正しい心 ～

舞鶴市立中筋小学校
学校だより 5月号
令和4年5月2日発行

<http://nakasuji.maizuru.edumap.jp/>

☎ 75-0372

笑顔あふれる学校を目指して



緑が目に見え鮮やかな季節となり、新芽が勢いよく天に向かって伸びています。

新年度がスタートして3週間余りが経ちました。1年生の朝のあいさつの声もだんだん大きくなり、進んでできるようになって、朝から嬉しくなります。子どもたちは、朝休みから運動場でドッジボール、サッカー、鬼ごっこなど、集団遊びが盛んです。また、高学年は、委員会の仕事に責任をもって取り組んでいます。全校皆、新芽に負けないエネルギーです。個々のよさを大いに発揮して伸びて欲しいです。

4月24日(日)には授業参観・PTA総会・6年修学旅行説明会を予定しておりましたが、本校での新型コロナウイルス感染者の増加に伴い、残念ながら中止あるいは延期とさせていただきました。保護者の皆様には、新年度のスタートに当たりお子様の様子を参観する機会を大変楽しみにされていたこととは存じますが、状況をご理解いただきましたこと誠にありがとうございます。

4月は、「火災時の避難訓練」や「1年生を迎える会」に取り組みしました。新年度初めての避難訓練は、皆が真剣に、静かに取り組めたことや心温まる「1年生を迎える会」へ向けて、各学年が団結して、自分たちの役割を果たそうとコロナに気を付けながら練習に臨んだことなど、これからの何事にも「真剣に臨む姿」、「活き活きと発表する姿」や「心を合わせる姿」を大切に育てていきたいです。また、かわわりを大切にしたい教育活動を展開していきます。

さて、現在ゴールデンウィーク真っ只中です。それぞれに楽しく過ごされていることと思いますが、まずは“安全”に十分ご留意いただくようお願いいたします。新型コロナウイルス感染防止に努めていただきたいのはもちろんですが、この時期気候もよく、子どもたちの行動範囲が広がり、気持ちも開放的になりがちです。特に、自転車による事故には十分に注意が必要です。見通しのきかない道から車道への飛び出しや急な進路変更、無理な横断などは大事故につながる危険があります。また、**自転車**が加害者になるケースもありますので、学校でも指導しましたが、ご家庭においても再度の注意喚起をお願いいたします。じっくり充電できるお休みになりますように。

5月も笑顔あふれる学校を目指していきます。

校長 亀井 敬介 教職員一同



1年生を迎える会より

「真玉 白玉」

少しスペースをいただいで、子どもたちの生活の中での様子をご紹介します。雑感を加えながら子どもたちの素敵な姿が見えるコーナーにしたいと思います。

☆ 健気で優しい子どもたち

毎朝、登校してくる子どもたちを通用門や七日市の点滅信号で出迎えています。その中で、登校班長の姿がとても素敵です。横断歩道で車道側の信号が赤信号になり、車が止まるのは当然のことなのですが、班員を渡らせ終えた班長さんは、赤信号で止まっている車に向かって、お礼を伝えるお辞儀をする子が多いです。渡らせてもらったという思いから素直な気持ちを行動に表すことができる高学年がいてくれるから、中筋小学校が素敵な学校でいられるのだなと実感させられる場面です。

☆ 一人立ちに向けて

一年生もすっかり学校生活に慣れ、生き生きと勉強に運動に取り組んでいます。それにはもちろん一年生自身の頑張りが大きいとは思いますが、陰で支えてくれた六年生の力も大きく貢献しています。

朝休みに自分の準備を済ませて、一年生の教室に行き、朝の準備をしている一年生を手伝います。準備が済んだ一年生に絵本の読み聞かせをしてくれる子もいます。みんな一年生がかわいくて仕方がない様子で接しているのですが、かわいいうからと言って、なんでもかんでもやってあげるわけではないのです。そこには「自分でできるようにするためのサポート」という思いがちゃんと優先されています。一年生はきつとこんな六年生になりたいと『憧れのまなざし』で六年生を見ていることと思います。